

令和7年4月15日午後2時30分より半田市市民交流センター ホールにて、令和7年度通常支部会を開催した。

式次第に則り、石川剛 副支部長の開会のことば、田中晴英 支部長の挨拶と続き、石川剛 副支部長により出席会員数の確認が行われ、出席会員34名および委任状提出会員63名の合計が97名となり、知多支部会員総数128名（令和7年4月1日現在）の過半数を満たしており、支部規約第17条により本通常支部会が有効に成立する旨が宣言された。

続いて、議長の選出について出席会員から「司会者一任」の声が出たところ、出席会員の大多数の賛成を得、よって議長として西方大作 会員の選出が承認された。なお、西川大作 会員は承認を受諾した。議事に先立ち、議事録署名人の選出について出席会員から「議長一任」の声が出たところ、出席会員の大多数の賛成を得、よって議事録署名人として福井達也 会員および佐藤聡 会員の選任が承認された。その後、両会員いずれも承認を受諾し、直ちに議事に入った。

議事

議長は、議事である第1号議案および第2号議案の各議案を一括して上程し、その内容を説明した後、に会員からの発言を受ける旨を述べた。

第1号議案 令和6年度事業報告 承認の件

田中晴英 支部長は、令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の事業報告について詳細な報告を行い、その承認を求めた。

第2号議案 令和6年度収支決算報告 承認の件

井上堅史 会計幹事は、令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の会計報告について詳細な報告を行い、その承認を求めた。

監査報告

水野重利 監事より令和6年度の事業報告および収支決算報告について綿密に調査したところ、いずれも正確妥当であることを認めた旨を報告した。

支部会は、別段の異議なく、承認可決した。

次に、議長は、議事である第3号議案および第4号議案の各議案を一括して上程し、その内容を説明した後に会員からの発言を受ける旨を述べた。

第3号議案 令和7年度事業計画（案）承認の件

田中晴英 支部長は、令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の事業計画について詳細な説明を行い、その承認を求めた。

第4号議案 令和7年度収支予算（案）承認の件

井上堅史 会計幹事は、令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の会計予算について詳細な説明を行い、その承認を求めた。

議長は、会員からの発言を受ける旨を告げた。足立光則 監事より「令和7年度の事業計画（案）について、無料相談会の目標相談対応件数、相談員の増員、PR方法」についての質問があり、成瀬英之 副支部長より「目標件数は各店舗20件、相談員増員は募集状況等により検討していく、PR方法はチラシ

配布を考えている」旨の回答があった。続いて、佐藤聡 会員より「令和7年度の予算について、繰越金の状況等から今後の見通しはどうか」と質問があり、井上堅史 会計幹事より「負担金増になる可能性があるが、会員の皆さんにご協力願いたい」旨の回答があった。さらに、「幹事会の審議事項では決をとるべき」「資料のデジタル化」についての要望があった。最後に、伊藤政則 幹事より「幹事は幹事会で意見をすべき」との要望があった。

議長は、既に十分に審議を尽くしたと考えるため、これで質疑を終了した。議案の採決に入ったところ、多数の賛成を得、承認可決した。

第5号議案 役員改選（案）の件

田中晴英 支部長は、新たに幹事24名、監事2名、理事2名、政治連盟2名、顧問1名の選任を行いたい旨を述べた後、本支部会資料記載の役員候補者の審議を求めたところ、出席会員の大多数の賛成を得、よって役員として新たに原案通り31名の選任を承認可決した。

第6号議案 代議員選出（案）の件

田中晴英 支部長は、新たに代議員9名の選任を行いたい旨を述べた後、本支部会資料記載の代議員候補者の審議を求めたところ、出席会員の大多数の賛成を得、よって代議員として新たに原案通り9名の選任を承認可決した。

第7号議案 その他

執行部および出席会員からの議事の提案がなく、以上をもって本支部会における全議案の審議を終了した。

議事終了後、来賓である愛知県社会保険労務士会 杉田貴信 会長、愛知県社会保険労務士政治連盟 山本厚 幹事長、半田労働基準監督署 井奥善久 署長、半田公共職業安定所 小笠原潤 所長、日本年金機構半田年金事務所 五明芳弘 所長から祝辞をいただいた。

成瀬英幸 副支部長が閉会のことばを述べ、令和7年度通常支部会の閉会を宣した。


以上、議長並びに議事録署名人は下記に署名押印する。

令和7年4月15日

議長

西方大作 

署名人

佐藤聡 

署名人

福井達也 